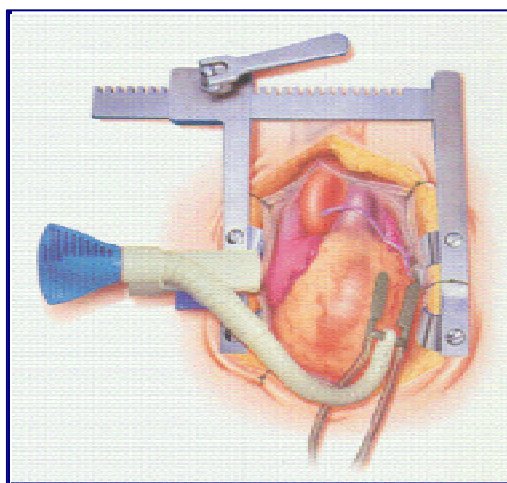


心拍動下冠動脈バイパス手術（オフポンプCABG）

心臓を栄養する血管「冠動脈」が、動脈硬化などの原因で細くなったり詰まったりすること（虚血性心疾患）で「狭心症」「心筋梗塞」が起こります。カテーテル治療（風船、ステント治療など）の適応でない場合は、冠動脈バイパス手術（CABG）が行われます。

死亡率は待機手術1.7%ですが、緊急手術では12.1%（日本胸部外科学会2003年全国集計）と開きがあり早期診断、治療が重要と考えられます。

特に糖尿病の方は胸痛などの症状に乏しく、急性心筋梗塞、心不全を発症し、救急搬送、緊急手術となることが少なくありません。

人工心肺を使わない冠動脈バイパス手術
（オフポンプCABG）

特殊な器具で心臓を固定し血管吻合を行います。脳血管障害、腎臓病のある方でも安全に行え、通常の人工心肺を使う手術に比べて手術後の回復が早いのが特徴です。

呉医療センターでは平成17年の単独CABG症例37名（55～88歳、平均72.9歳）全例でオフポンプCABGを行いました。

緊急手術を含め死亡例はありませんでした。

当院ではオフポンプCABGを第一選択とし高齢者、併存症のあるハイリスク患者様にも安心して手術を受けていただけるように心がけています。

- ◆労作時の胸部不快、胸痛、息切れの症状は医師の診察が必要です。
- ◆糖尿病、高血圧、高脂血症、肥満の方は虚血性心疾患のリスクがあります。
- ◆虚血性心疾患の疑いのある方は、かかりつけ医師、循環器科で相談されて下さい。

◆『呉心臓センター』は、循環器科、心臓血管外科、救命救急部、手術部、地域医療連携室などの協力で、地域で唯一、心臓当直医師による24時間診療体制を行っています。

◆『呉心臓センター』は休日、夜間の診療体制に特に力をいれていますが、日常診療でも循環器科、心臓血管外科は、芸南地域で最大数の心臓カテーテル治療、心臓大血管手術を提供しています。

心臓疾患の緊急時はこちらの連絡先へ

◆時間内（平日8時30分～17時15分）

・救急外来受付 （0823）22-3111 内線3000番

◆時間外、夜間休日（上記以外の時間帯）

・救急外来受付 （0823）23-1020

問い合わせ先

〒737-0023 広島県呉市青山町3番1号

独立行政法人国立病院機構

呉医療センター・中国がんセンター 地域医療連携室

TEL （0823）22-3111

ホームページ <http://www.kure-nh.go.jp/>



当院のロゴマークは『なだらかな海』と『爽やかな風』の自然な調和を表現しております。

